

浜岡 5 号機 低圧第2給水加熱器(A)内部での異物発見・回収について(続報)

平成18年1月30日

発生号機	5号機(定期点検中) : 改良型沸騰水型、定格電気出力138万キロワット
発生日	平成18年1月23日
発生時の状況	<p>平成18年1月16日から第1回定期点検中の5号機において、1月23日午後3時30分頃、分解点検中の低圧第2給水加熱器(A)(※1)の内部に針金状の異物1個を発見し、回収しました。</p> <p>今後、回収された異物が混入した原因等の調査を実施し、必要に応じて点検を実施します。</p> <p>なお、本事象による外部への放射能の影響はありません。</p> <p style="text-align: right;">(平成18年1月24日お知らせ済み)</p>
原因	当該機器建設時に、足場を組み立てる際に用いた針金の一部が、機器の内部に誤って混入したものと推定しました。
対策および今後の対応	<p>異物侵入防止対策の周知・徹底を行い、再発を防止します。</p> <p>また、建設時に同様な作業環境下にて施工された以下の機器について、本日(1月30日)より内部を確認する作業を開始しました。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 高圧第1~2給水加熱器(A)(B)・ 低圧第1~4給水加熱器(A)(B)(C)・ グランド蒸気復水器(※2)・ 空気抽出器復水器(※3) <p>なお、当該機器に繋がる配管等については、今後、必要に応じて確認を実施します。</p>
お知らせ基準	運転情報「表2-8」に該当します。

※1 熱効率を向上させるために、原子炉への給水を加熱する装置。加熱は低圧タービンから抽出した蒸気(抽気)により行います。

※2 タービン内部の高圧蒸気が軸貫通部より外部に漏れ出てこないようにするために、純水を加熱して発生させた蒸気を流し込み、漏えいを防止しています。グランド蒸気復水器は、漏えい防止の役目を終えたこの蒸気を冷却し、水に戻して回収する装置。

※3 空気抽出器復水器は運転中に発生する水素と酸素を結合した際に発生する蒸気を冷却し、水に戻して回収する装置。

以上

